

## 市議会活動に関するご意見

1. 18歳以上の高校生を対象に議会報告会をやって頂き、佐野市政、議会に興味関心を持ってもらい、それらの意見を取り入れて、活力ある街づくり、佐野市政に繋げてほしい。
2. 議会を平日だと傍聴したいが出来ないので、出来れば土日、若しくは夕方から開催して欲しい。

答弁

議会運営委員長

議会としましても今後土曜、日曜の開催は、議会運営委員会、議会活性化委員会で取り組んでいかななくてはいけないと思っておりますが、行政の執行部との兼合いがあり時間をかけて議会と行政で擦り合わせをしまして皆さんに開かれた議会と言うことで取り組んで参りたい。

3. いろんな方々が出やすい場所で、あまり固定化しないで昼間やったり、夜やったり、或いは日曜にやったり平日にやったりと多彩なかたちで、この議会報告会を年5回でも10回でもやって頂きたい。
4. 出来るだけ発表、説明内容がわかる資料を出して頂きたい。

答弁

議会報告会委員長

今回は第一回と言うことで、今年は年一回でこれを受けて、この後何回やるか。場所についても今回は真ん中と言うことでここに決めたのですが、葛生、田沼、佐野ありますので分けて、いろんな形で検討させて頂きたい。資料については、皆さんにわかりやすいような形で工夫をさせて頂く。

5. 国会議員、県議員、市議員さんの構成の中で役割分担、たとえば管理、経費がだぶっていないか。
6. 国会議員、県議員、市議員の連携活動は行われているのか。

答弁

議会報告会委員長

市会議員、県会議員の合同の打ち合わせ会合はございません。党での打ち合わせはあります。経費については国会に対しては安くしなさい。国会議員の定数をもっと減らせと最初にそう言う約束をしたんじゃないかと我々が言う訳ですが、直接それにたいして参加出来ないのも、あくまで国会議員がやると言うことなので、先程、県議会とか、市議会で経費がダブっているのではないかとすることなのですが、市議会だけのことだけに言わせて頂きますと、我々は市議会というものについて責任を持って行政の提案に対して、いい悪いの判断をさせて頂いて行動をさせて頂いている。

議長

国、県、市、各議員間のいろいろな形で話あいはない訳ではない。県議が市議に内容を下ろし市議は話し合いの中で対応している。県議と正副議長が話し合いをしている。もっと大きな立場では全国市議会議長会の決定事項を担当省にお願いしている。

#### 市政に関する意見

岩崎町 柳澤氏

1. 市長と議員が言っていることと、行政がやっていることが矛盾していることがある。具体的には三好こどもクラブの待機児童が非常に多い。保護者や家族が友働きで子どもが一人置き去りになってしまうことがある。その時に市長や議員が言うことは、そういう子どもがいないように、安心安全な暮らしができるようにしましょうと言うが、行政にお願いしに行くと、違うことを言われることがある。議員には行政に対しての指導をきちんとしていただきたい。

小中町 萩原氏

2. 空き家対策の予算が少なくてビックリした。予算と本気度は比例していると思う。税金については抜けがなくやられている。大切な予算として取り組む時に、佐野市に引っ越してくる方がいるのなら、空き家対策をもう少し本気にな

ってやってみたらとを感じる。佐野市は安心安全のまちが売りでもある。空き家対策の中で、どうにもならなく壊すしかないものもあると思う。費用がかさみ負担ができなくそのまま放置であるのも問題だが、リフォームすれば住めるのではないかというものがある。素晴らしい自然のなかで是非若い世代の方に越していただくためにもリフォーム資金の援助と空き家のなかでも住めると判断したもの適正に検査を受けられてものはそういった支援を考えるのもいかがか。定住をしていただくことが佐野市にとってプラスになることだと思う。

出流原町 橋本氏

3. 3月の岡村議員の質問に対して、保育所に入れない児童が108名いたが、どうしたのか教えて欲しい。また、入れないお母様は仕事を辞めたのか？この後の女性の活動が保育問題、女性の活躍の土台になるので、保育問題検討委員会を作り検討して欲しい。

答弁 議会報告会委員長

なるべく多く入れるようお願いしていく。

4. 市議会議員の政務活動費が少ないのではないかと？

答弁 議会報告会委員長

皆さんで検討し次回の報告会までに回答するか、「議会からこんにちは」にて回答する。